

# 令和5年度

## 第4学年 評価規準

### 評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。	
「目標に対して十分満足できる」	A
「目標に対しておおむね満足できる」	B
「目標に対して努力を要する」	C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

### 評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

## 第4学年 国語科 後期 評価規準

単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ごんぎつね	オ	へ、ホ、マ	・学習の見通しをもって、読んで考えたことを話し合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに積極的に気づこうとしている。
秋の楽しみ	オ	ナ	・積極的に語彙を豊かにし、学習課題に沿って行事の楽しさを伝える文章を書こうとしている。
クラスみんなで決めるには	コ	タ、ト	・学習の見通しをもって、進んで司会などの役割を果たしながら話し合い、考えをまとめようとしている。
漢字の広場④	エ		・進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。
世界にほこる和紙/百科事典での調べ方/伝統工芸のよさを伝えよう	コ、ソ	ヌ、フ	・進んで中心となる語や文を見つけて要約したり、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係の書き表し方を工夫したりしようとし、学習の見通しをもって、調べて分かったことなどをまとめて書こうとする。
慣用句	シ		・進んで慣用句の意味を知り、学習課題に沿って慣用句を使おうとしている。
短歌・俳句に親しもう(二)	サ		・進んで言葉の響きやリズムに親しみ、これまでの学習をいかして、音読したり暗唱したりしようとしている。
漢字の広場⑤	エ		・進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。
プラタナスの木	オ	ヒ、ヘ	・学習の見通しをもって、積極的に登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、物語の魅力を紹介する文章を書こうとしている。
感動を言葉に	オ	ナ、ネ	・学習の見通しをもって、心を動かされたときのことを詩に書き、進んで間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりしようとしている。
冬の楽しみ	オ	ナ	・積極的に語彙を豊かにし、学習課題に沿って、行事の楽しさを伝えるかるたを作ろうとしている。
自分だけの詩集を作ろう	ソ	へ、マ	・学習の見通しをもって、集めた詩で詩集を作り、進んで読み合っただけで感じたことや考えたことを共有しようとしている。

熟語の意味	エ		・進んで第4学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、漢字や熟語を正しく読んだり書いたりしようとしている。
漢字の広場⑥	エ		・進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。
ウナギのなぞを追って	オ	フ、ホ、マ	・文章を読んで理解したことに基づいて、進んで感想や考えをもち、学習課題に沿って、教材文を紹介する文章を書こうとしている。
つながりに気をつけよう	カ	ネ	・進んで主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割について理解し、これまでの学習をいかして、つながりに気をつけて文章を書こうとしている。
もしものときにそなえよう	カ	ナ、ヌ、ノ	・学習の見通しをもって、調べたことを基に自分の考えを書き、読み合っ、進んで文章に対する感想や意見を伝え合おうとしている。
調べて話そう、生活調査隊	イ、ケ	タ、チ、ツ	・進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、これまでの学習を生かして、調査の報告をしようとしている。
まちがえやすい漢字	エ		・進んで第4学年までに配当されている漢字を読むとともに、第3学年までに配当されている漢字を書き、これまでの学習を生かして、漢字を正しく使うことに意欲をもとうとしている。
お礼の気持ちを伝えよう	ア、キ	ニ、ヌ、ノ	・書く内容の中心を明確にし、構成を考えることに進んで取り組み、これまでの経験をいかして手紙を書こうとしている。
初雪のふる日	オ	へ、ホ、マ	・学習の見通しをもって、進んで読んで感じたことをまとめて伝え合い、文章を読んで感じたことや考えたことを共有して、一人一人の考え方などの違いがあることに気づこうとしている。

### ○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。
イ	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと
ウ	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。

エ	第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。
カ	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、支持する語句と役割、段落の役割について理解すること。
キ	丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。
ク	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。

### ○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
ケ	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。
コ	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。

### ○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
サ	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。
シ	長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語の意味を知り、使うこと。
ス	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。
セ	書写に関する次の事項を理解すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。</li> <li>・漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。</li> <li>・毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。</li> </ul>
ソ	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。

### ○思考力、判断力、表現力等 【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
タ	目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えるために必要な事柄を選ぶこと。
チ	相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。
ツ	話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。
テ	必要なことを記録したり、質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。
ト	目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。

### ○思考力、判断力、表現力等 【B書くこと】

ナ	相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。
---	--

ニ	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。
ヌ	自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。
ネ	間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えること。
ノ	書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけること。

### ○思考力、判断力、表現力等 【C読むこと】

ハ	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係になどについて、叙述を基に捉えること。
ヒ	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。
フ	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。
ヘ	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像すること。
ホ	文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。
マ	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。

## 第4学年 社会科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	昔から今へと続くまちづくり
イ	わたしたちの県のまちづくり
ウ	地域で受けつがれてきたもの

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の発展に尽くした先人は、様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを理解している。</li> <li>・先人の働きについて、博物館や資料館などを見学したり、昔と現在の市の地図や写真などの資料で調べたりして、年表などにまとめている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。</li> <li>・地図帳や各種資料で調べ白地図などにまとめている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解している。</li> <li>・県内の伝統や文化について、調査したり地図などの資料で調べたりして、新聞などにまとめている。</li> </ul>

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の世の中の課題や人々の願いなどに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりしてまとめ、地域の発展に尽くした先人の具体的事例を捉え、先人の働きを考え、表現している。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色ある地域の位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現している。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財や年中行事の歴史的背景や現在に至る経過、保存や継承のための取組などに着目して、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現している。</li> <li>・地域の伝統や文化を保護したり継承したりするために自分たちが協力できることを考えたり選択・判断したりしたことを表現している。</li> </ul>

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先人の働きについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の特色ある地域の様子について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の伝統や文化について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</li> <li>・学習したことをもとに、地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりしようとしている。</li> </ul>

## 第4学年 算数科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	わり算の筆算（2）
イ	倍の見方
ウ	がい数の使い方と表し方
エ	計算のきまり
オ	垂直、平行と四角形
カ	分数
キ	変わり方調べ
ク	面積のはかり方と表し方
ケ	小数のかけ算とわり算
コ	直方体と立方体

### ○知識及び技能

記号	内容
ア	既習の除法の筆算の仕方や数のまとまりを用いて2～3位数を2位数でわる除法の計算をすることができる。
イ	簡単な場合についての割合を活用して、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べることができる。
ウ	概数の用いられる目的や四則計算の見積もりの仕方を理解し、それらを活用して目的に応じて用いることができる。
エ	四則の混合した式や（ ）を用いた式の計算の順序を理解し、四則に関して成り立つ性質やきまりを用いて、計算の仕方を工夫することができる。
オ	直線の垂直や平行の関係を理解し、それらを活用して平行四辺形やひし形、台形の特徴について理解している。
カ	分数の意味や表し方、その加法及び減法の計算方法について理解し、1より大きい分数を仮分数や帯分数で表したり、簡単な場合について同値分数があることを説明したりすることができる。
キ	伴って変わる2つの数量の関係を、表を用いて変化の特徴を調べたり、□や○などを用いて式に表したりすることができる。
ク	面積の普遍単位について理解し、それらを活用して正方形や長方形の面積が求められることやその求め方、面積の単位間の関係を理解するとともに、面積についての量感を身につけている。
ケ	既習の乗除計算の仕方や整数倍の学習を基に、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で積や商が小数になる場合の計算の仕方を理解し、答えを求めたり小数倍を求めたりすることができる。
コ	直方体や立方体の特徴や性質、直線や平面の垂直と平行の関係、平面上や空間にあるものの位置の表し方を理解し、それらを活用して展開図や見取図をかいたり、位置を表したりすることができる。

## ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	数量の関係に着目して、2～3位数を2位数でわる除法の計算の仕方を考え、説明している。
イ	日常の事象における数量の関係に着目し、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係について割合を用いて考え、説明している。
ウ	日常の事象における場面において、数の処理の仕方に着目し、目的に応じて数进行处理するよさについて考え、説明している。
エ	四則の混合した式や( )を用いた式の表し方に着目し、問題場面を簡潔に表現したり、一般的に表現したりすることについて考え、説明している。
オ	辺の位置関係や構成要素に着目して、様々な四角形の性質を見いだして表現したり、様々な四角形と対角線の特徴を整理して考え、説明したりしている。
カ	数を構成する単位分数に着目し、同値分数や分数の加法及び減法の計算方法を考え、説明している。
キ	伴って変わる2つの数量の関係に着目して、表や式を用いて変化や対応の特徴について考え、説明している。
ク	量や乗法の学習を基に、面積の意味や図形の構成要素に着目して、面積を数値化して表すことや辺の長さを用いて面積を求めることについて考え、説明している。
ケ	数の構成に着目し、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で積や商が小数になる場合の計算の仕方を考え説明したり、整数倍の学習を基に小数倍の意味について考え説明したりしている。
コ	立体図形の構成要素や位置関係に着目して、特徴や性質を考え説明したり、直方体を基に、直線や平面の垂直と平行の関係、ものの位置の表し方を考え、説明したりしている。

## ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	2～3位数÷2位数の除法の計算方法を、既習の除法の計算を基に考えたことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
イ	簡単な場合について、割合を用いて比べたことを振り返り、よりよいものを求め粘り強く考えたり、学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
ウ	目的に応じて概数や概算を用いるよさを感じ、日常生活から見つけようとしている。
エ	四則混合の式や( )を用いた式で表したり、□や△などの記号を用いて、交換法則や結合法則、分配法則を簡潔に表したりできることに気づき、それを活用しようとしている。
オ	垂直・平行な直線の関係や図形の定義や性質をもとに、進んで調べたり作図したりしようとしている。
カ	分数の仕組みや同分母分数の加法及び減法の計算のしかたに関心をもち、考えようとしている。
キ	2つの数量の関係を調べ、きまりを見つけたり、表、図、式を用いて説明したりしようとしている。
ク	面積の大きさを数値化して表すことのよさに気づき、いろいろな形の面積を求めようとしている。
ケ	乗数や除数が整数の場合の小数の乗法及び除法でも、整数の乗法及び除法と同じように計算ができることを見出し、それを活用しようとしている。
コ	立体図形の構成要素、それらの位置関係を基に、直方体や立方体の特徴や性質、位置の表し方をとらえようとしている。



## 第4学年 理科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ウ	ヒトの体のつくりと運動
エ	秋の生き物
オ	ものの温度と体積
カ	冬の夜空
キ	冬の生き物
ク	もののあたたまり方
ケ	水のすがた
コ	水のゆくえ
サ	生き物の1年間

### ○知識・技能

記号	内容
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体を触ったり、骨の模型や映像などの資料を活用したりして、体を曲げられるところを調べている。</li> <li>・ヒトの体には骨と筋肉があり、ヒトが体を動かすことができるのは、骨や筋肉のはたらきによることを理解している。</li> <li>・ほかの動物の体のつくりや、体を動かすしくみについて、資料を活用して調べている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の成長のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。</li> <li>・秋になると、動物の動きは鈍くなり、植物は成長が止まったり、実が大きくなったりすることを理解している。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気はあたためたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。</li> <li>・水はあたためたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。</li> <li>・加熱器具などを安全に正しく使って、金属をあたためたり冷やしたりしたときの体積の変化を調べている。</li> <li>・金属は、あたためたり冷やしたりすると、その体積が変わるが、その変化は空気や水より小さいことを理解している。</li> </ul>
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の夜空にも、明るさや色の違う星があり、時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。</li> </ul>
キ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物のようすを調べ、結果をわかりやすく記録している。</li> <li>・冬になると、動物は見られなくなり、植物はたねを残して枯れたり、枝に芽をつけて冬を越したりすることを理解している。</li> </ul>
ク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加熱器具などを安全に正しく使って、金属のあたたまり方を調べている。</li> <li>・金属は熱せられた部分から順にあたたまっていくことを理解している。</li> <li>・水のあたたまり方を調べ、結果をわかりやすく記録している。</li> <li>・水はあたためられた部分が移動して全体があたたまることを理解している。</li> <li>・空気は、あたためられた部分が移動して、全体があたたまることを理解している。</li> </ul>

ケ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加熱器具などを安全に正しく使って、熱したときの水の様子を調べ、わかりやすく記録している。</li> <li>・水を冷やし続けたときの温度や様子をわかりやすく記録している。</li> <li>・水が温度によって水蒸気や氷に変わることや、水が氷になると体積が増えることを理解している。</li> </ul>
コ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の自然蒸発の様子を調べ、結果をわかりやすく記録している。・閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。</li> <li>・水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくことを理解している。</li> <li>・空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。</li> </ul>
サ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の観察記録を生き物毎に整理し、季節と生き物の様子の関係について、わかりやすくまとめている。</li> <li>・動物の活動や植物の成長は、あたたかい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。</li> </ul>

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動しているときのヒトの体の動きから、腕の中の骨がどのようになっているか予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・ほかの動物の体のつくりや、体を動かすしくみについて、ヒトと関係づけて考察し、自分の考えを表現している。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の生き物の様子について、予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・秋の生き物の様子と季節の変化を関係づけて考察し、表現している。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉じ込めた空気をあたためたときについて、予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・空気の温度と体積について、実験の結果から考察し、表現している。</li> <li>・温度による水の体積変化について、実験の結果から考察し、表現している。</li> <li>・温度による金属の体積変化について、実験の結果から考察し、表現している。</li> </ul>
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の夜空の様子を観察したり夏と比べたりして考察し、表現している。</li> </ul>
キ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の生き物の様子について、予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・冬の生き物の様子と季節の変化を関係づけて考察し、表現している。</li> </ul>
ク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属の一部を熱すると、どのようにあたたまっていくのかについて予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・水のあたたまり方について、実験の結果から考察し、表現している。</li> <li>・空気のあたたまり方について、実験の結果から考察し、表現している。</li> </ul>
ケ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水を熱したときに出る泡の正体について、実験の結果から考察し、表現している。・星の位置の変化を観察の結果から考察し、表現している。</li> <li>・水を冷やしたときの変化について実験の結果から考察し、表現している。</li> </ul>
コ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水は熱しなくても、蒸発するかについて予想や仮説を発想し、表現している。</li> <li>・空気中から水を取り出せるかについて、実験の結果から考察し、表現している。</li> </ul>
サ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の動物の活動や植物の成長の変化について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。</li> </ul>

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒトの体のつくりに進んでかかわり，他者とかかわりながら，運動とどのように関係があるかを調べようとしている。</li> <li>・ヒトやほかの動物の体のつくりと運動について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の生き物に進んでかかわり，他者とかかわりながら，季節による違いを調べようとしている。</li> <li>・秋の生き物について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・容器に閉じ込めた空気をあたためる活動に進んでかかわり，他者とかかわりながら，空気の性質を調べようとしている。</li> <li>・温度によるものの体積変化について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の夜空に輝く星に進んでかかわり，他者とかかわりながら，観察しようとしている。</li> </ul>
キ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の生き物に進んでかかわり，他者とかかわりながら，季節による違いを調べようとしている。</li> <li>・冬の生き物について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
ク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フライパンを熱したときのように進んでかかわり，他者とかかわりながら，金属のあたたまり方を調べようとしている。</li> <li>・もののあたたまり方について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
ケ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水が氷になったり，水を熱すると湯気や泡が出たりする現象に進んでかかわり，他者とかかわりながら，温度による水の状態変化を調べようとしている。</li> <li>・温度による水の状態変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
コ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭やアスファルトの水たまりが，なくなっていくように進んでかかわり，他者とかかわりながら，水のゆくえを調べようとしている。</li> <li>・水のゆくえについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>
サ	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節と生き物のようすに進んでかかわり，他者とかかわりながら，特徴を調べようとしている。</li> <li>・季節と生き物のようすについて，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。</li> </ul>

## 第4学年 音楽 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	鑑賞 「アラ ホーン パイプ」「ノルウェー舞曲」「魔笛」
イ	器楽 「ハローサミング」「おどれサンバ」「ラ クンパルシータ」
ウ	音楽づくり「音階をもとにして音楽をつくろう」「役わりをもとに音楽をつくろう」
エ	歌唱 「とんび」「もみじ」「ソーラン節」「こきょうの春」「グッデー グッバイ」

### ○知識及び技能

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。</li> <li>・思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身につけている。</li> </ul>
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。</li> <li>・節奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏している。</li> <li>・音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏している。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素（フレーズ、呼びかけと答え、音楽の縦と横との関係）に気付いている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・範唱を聴いたり、楽譜を見たりして歌う技能を身に付けて歌っている。</li> <li>・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。</li> <li>・互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。</li> </ul>

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。</li> </ul>
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色や響きに気を付けて表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素を表現する工夫をし、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</li> </ul>

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲や演奏のよさに気付いて聴こうとしている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色や響きに気を付けて演奏しようとしている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくった音楽の形を味わい、表現を工夫して伝えようと取り組んでいる。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の特徴を捉えた表現を工夫して歌う学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>

## 第4学年 図画工作科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	わすれられない気持ち
イ	ギコギコ トントン クリエイター
ウ	言葉から形・色
エ	ほってすって見つけて
オ	ゴー！ゴー！ドリームカー
カ	カードでつたえる気持ち
キ	まどをのぞいて

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<p>知識：毎日の生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：水彩絵の具を適切に扱うとともに、クレヨン・パス・ペンなどについて経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
イ	<p>知識：のこぎりでいろいろな形を切った木を組み合わせて、生活で使えるものをつくる時の感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：のこぎり、釘、金づち、きり、木材を適切に扱うとともに、水彩絵の具、接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
ウ	<p>知識：詩や物語から想像を広げて表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：水彩絵の具を適切に扱うとともに、クレヨン・パス、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
エ	<p>知識：彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりするときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：彫刻刀を適切に扱うとともに、版画の用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
オ	<p>知識：ゴムや風の力を使って、走らせて楽しむ車をつくる時の感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：はさみ、接着剤などを適切に扱うとともに、紙材や切る用具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
カ	<p>知識：気持ちを伝えるカードを、絵を描いたり飛び出す仕組みを使ったりしてつくる時の感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：カッターナイフ、色画用紙などを適切に扱うとともに、はさみ、接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
キ	<p>知識：窓の向こうの景色に形や色を重ねるときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じや、面と面の重なりによる前後の感じなどが分かっている。</p> <p>技能：色セロハンやお花紙などを適切に扱うとともに、セロハンテープなどについての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してついている。</p>

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
イ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、切った木を組み合わせて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
ウ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や物語に触れて感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
エ	<p>表現：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、彫刻刀で板を彫って感じたことや、刷りの楽しさから想像を広げ、表したいことを見付け、表したいことを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
オ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、車が走る様子を想像したことや仕組みを動かして感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、車を走らせるなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
カ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたことや、伝えたいことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
キ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じや、面と面の重なりによる前後の感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、窓の向こうの景色や材料などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じや、面と面の重なりによる前後の感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を組み合わせて様子を変えた窓の向こうの景色の造形的なよさや面白さ、造形的な活動、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	つくりだす喜びを味わい、進んで毎日の生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを、形や色の感じを生かして絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
イ	つくりだす喜びを味わい、形の組合せや、形を生かす様子の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい、進んで詩や物語から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい、彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりしながら版に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
オ	つくりだす喜びを味わい、進んでゴムや風の力を使って、走らせて楽しむ車をつくる学習活動に取り組もうとしている。
カ	つくりだす喜びを味わい、気持ちを伝えるカードを、絵を描いたり飛び出す仕組みを使ったりしてつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
キ	つくりだす喜びを味わい、進んで窓の向こうの景色に形や色を重ねて、楽しい様子をつくる学習活動に取り組もうとしている。

## 第4学年 体育科 後期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	体づくり運動（多様な動き）
イ	幅跳び
ウ	タワーボール
エ	跳び箱運動
オ	ミニサッカー
カ	プレルボール
キ	保健

### ○知識・技能

記号	内容
ア	・多様な動きを作る運動では、その行い方を知るとともに、体を動かす心地よさを味わったり、基本的な動きを身に付けたりすることができる。
イ	・幅跳びでは、その行い方を知るとともに、短い助走から強く踏み切って遠くへ跳ぶことができる。
ウ	・タワーボールでは、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができる。
エ	・跳び箱運動では、その行い方を知るとともに、切り返し系や回転系の基本的な技をすることができる。
オ	・ミニサッカーでは、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができる。
カ	・プレルボールでは、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを操作できる位置に体を移動する動きによって、易しいゲームをすることができる。
キ	・体の発育・発達、思春期の体の変化、よりよく発育・発達させるための生活について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	・自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。
イ	・自己の課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・友達との競走（争）の仕方を考え、競走（争）の規則や記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
ウ	・規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりしている。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。



エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の力に合った課題をもち、技ができるようにするための運動の行い方を工夫している。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりしている。</li> <li>・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</li> </ul>
キ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の発育、発達について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習課題などにより、実践的に考え、判断し、それらを表している。</li> </ul>

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・跳の運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに進んで取り組むとともに、規則を守り勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動の楽しさや喜びにふれることができるよう、進んで取り組むとともにきまりを守り、仲良く運動をしようとしたり、運動する場や器械・器具の安全を確かめようとしたりしている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに進んで取り組むとともに、規則を守り勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。</li> </ul>
カ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームに進んで取り組むとともに、規則を守り勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。</li> </ul>
キ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の発育、発達について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</li> </ul>

### 第3・4学年 特別活動 評価規準

#### ○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなと楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の計画的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。</li> <li>・ 日常生活に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、よりよい生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。</li> <li>・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しい学級生活をつくるための課題を見だし、その解決のために理由を比べながら話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、協力し合って実践している。</li> <li>・ 楽しい学級生活をつくるために、日常生活の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。</li> <li>・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことなど、よりよく生活するための課題に気づき、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法について考え、意思決定して実践している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなと楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分の考えを生かし、役割を果たして協力して集団活動に取り組もうとしている。</li> <li>・ 自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、意欲的に課題解決に取り組み、他者と協力し合って生活や人間関係を築こうとしている。</li> <li>・ 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて意欲的に行動しようとしている。</li> </ul>

## 3年・4年 行動のようす

### 【基本的な生活習慣】

- ・ 礼儀をわきまえ、心のこもった正しい言葉づかいをしている。
- ・ 危険な遊びや場所を避け安全に生活している。
- ・ 身の回りの危険に気付いて、交通事故にあわないようにしている。
- ・ みんなで使う物を大切に使っている。
- ・ 時間を有効に使って、学校生活を送っている。
- ・ 自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしている。

### 【健康・体力の向上】

- ・ 自分の健康を考えて、偏食を直そうとしている。
- ・ 身近な仲間と明るく触れ合っている。
- ・ 自分の体や衣服を清潔に注意している。
- ・ 進んで手洗いうがいをしている。
- ・ 体や病気について関心をもち、健康に必要な行動を身につけている。
- ・ 正直に、明るい心で元気よく生活している。
- ・ 自分の姿勢に気をつけて、よい姿勢で学習している。
- ・ 自分の体力に応じた仕方運動を楽しみながら、運動する習慣を身につけている。

### 【自主・自律】

- ・ 物事を行う前に自分でよく考え、目標をもって行動しようとしている。
- ・ 学習や役割に最後まで粘り強く取り組んでいる。
- ・ 人に左右されずに、自分のやるべきことをやり遂げようとしている。

### 【責任感】

- ・ 自分で決めたことを最後までやり遂げるなど、責任ある行動をとっている。
- ・ 学級の係や当番などでの役割に責任をもって、確実にやっている。

### 【創意工夫】

- ・ 学習や役割をするとき、自分でいろいろ考えたり方法を調べたりして、上手に行っている。
- ・ いろいろな感覚や言葉を通して楽しみながら自分のアイデアを生かして活動に取り組んでいる。
- ・ 興味ある問題に関心をもち、疑問をもって関わっている。
- ・ 学習や役割をするとき、友達や先生の色々な意見もよく聞いてよりよく進めている。

### 【思いやり・協力】

- ・ 困っている友だちの立場に立って、困っているわけや原因をよく考えて親切にしている。
- ・ 係や当番の役割などは、だれとでも助け合っている。
- ・ 相手の気持ちや立場を理解し、だれとでも互いに助け合い仲良くしている。
- ・ 仲間同士助け合い、より楽しい活動にしている。

### **【生命尊重・自然愛護】**

- ・ 自然に親しみながら自然のもつ美しさやすばらしさに感動し、自然や動植物を大切にしている。
- ・ 危険なことに注意し、健康に気を付け、生命を大切に生活している。
- ・ 自他の生命を尊重し、生命のあるものを大切にしている。

### **【勤労・奉仕】**

- ・ 係や当番の役割に進んで取り組んでいる。
- ・ 働くことの大切さに気付き、力を合わせて役割をしようとしている。
- ・ みんなのためになる役割を見つけ進んで働こうとしている。

### **【公正・公平】**

- ・ 相手によって態度を変えないで、誰に対しても分け隔てなく接している。
- ・ 分け隔てなく、誰とでも友達になろうとしている。
- ・ 友達の言い分に耳を傾け、公正・公平な判断をしている。

### **【公共心・公德心】**

- ・ 友達との約束や学校のきまりを進んで守っている。
- ・ 公共物を大切にし、周囲の人たちに迷惑をかけず過ごしている。
- ・ 集団で行動するときなど、他の人に迷惑をかけず、きまりを守って行動している。